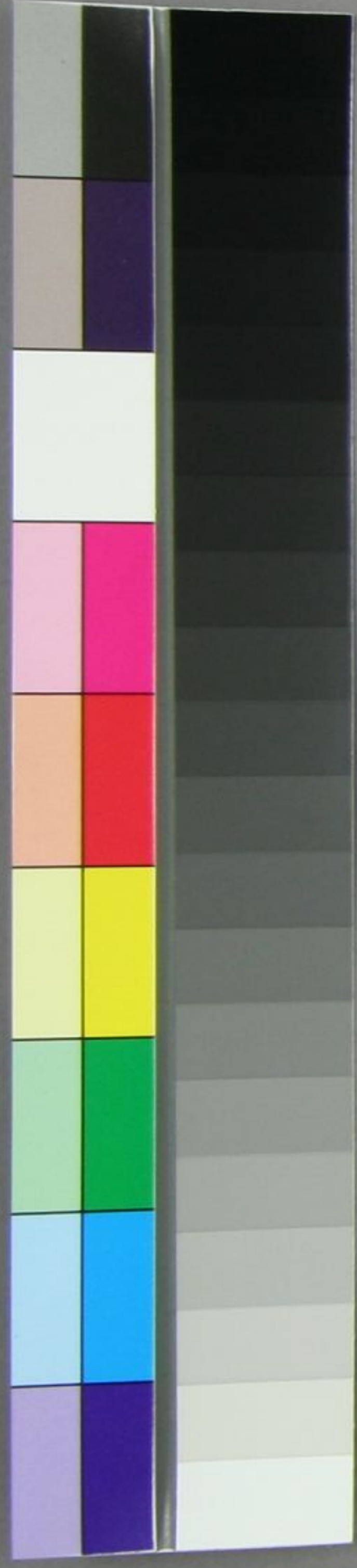


以上或は疑ふ事然も外國交易
 自申の貨幣即ち分銀及或は金
 之相場近來下がるに及び交易の大害
 成りし多の故告阿基里由千八百
 六十六年第六十二世万會議之
 旨即定多るを五分銀を純銀
 十分の九雜せ物十分一の貨幣其意



トロイ目方の百二十四グレインの中
最たる十銭以向洋銀百枚小直
付懸一然る多量當分を在市場より
大下落一大概言四五十枚以る並
る又到着は周里輸入交易大害
を主一且是を銀を多分よ所持の
外正有人一夫換成起一多し右を銀

下落之後交易之不同起るは
あるす亦日中政府之鑛成費入る
約条を結ひ一は依り洋銀成
み欲する人の多くあり多量も非
持蓄る日中政府の出す所の金を銀
千八百二十二年に定る每る品より其直
價劣きものと及近來二分並し悪き

品世に流行あるもの何れより起り
多しゆに産出するを此に依りては
物との通商に銀を千八百二十六年に
定免せし品柄も其真價分産出
を速しめり素より政府の免許
あり居るもの非ざるに依りて
諸國と先ん決係して右の如き

産外に交易の害を生ずるもの
にあらずこゝにありて日中政府の信を
失せしむるありて今も甲をせし
めたりとて蓋し貨幣を正しく
價値の如く造らるる素より政府
の任に任せし世に流行せざるを
せしめたりとて蓋し貨幣を正しく

コ核多 方行そ城上ノ債幣中核
之 不向 亦_ヨ_レ手_ヲ成_ル施_ル行_ハり_トこ
被_レ志_ル勢_ト亦_レ在_リ下_ノ得_ル貴_ク者_ハ如_ク此_ノ施_トル
望

弟百五

獨し此初聯社後
牙ニブニド

東之世中得國下